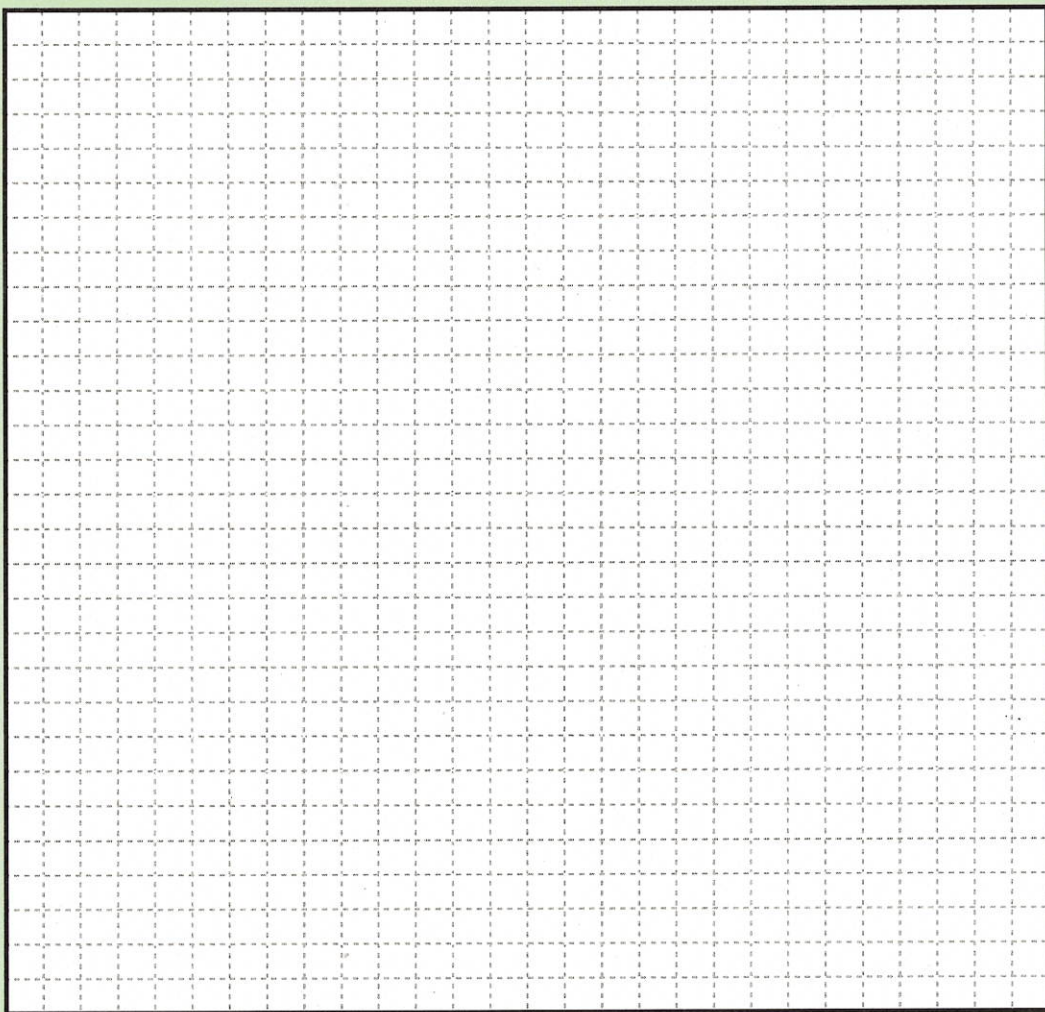


## 自宅を防災チェックしましょう

- その **1** まずは自分の家の間取りと配置家具などを描きます。
- その **2** 地震の時、家の中の危ないと思う場所を見つけて×印をつけます。  
なぜ危ないのかも書くとよいでしょう。
- その **3** 通ると危ない箇所を避け、外へ避難する経路を矢印で確認します。  
通電火災を防ぐために、避難時には電気のブレーカーを落とし、  
ガスの元栓も閉めましょう！ 消火器もあると、いざというとき安心です。  
それぞれの位置を実際に確認しておきましょう
- その **4** 地震後の家での生活はどうしますか？ 水道・電気・ガスは使えません。  
備えはしてありますか？ 食料・飲料水などの備蓄をしましょう。



## 家庭内DIGで

# 危険を発見!

—地震時—

いざという時を  
考えておこう



### DIGとは？

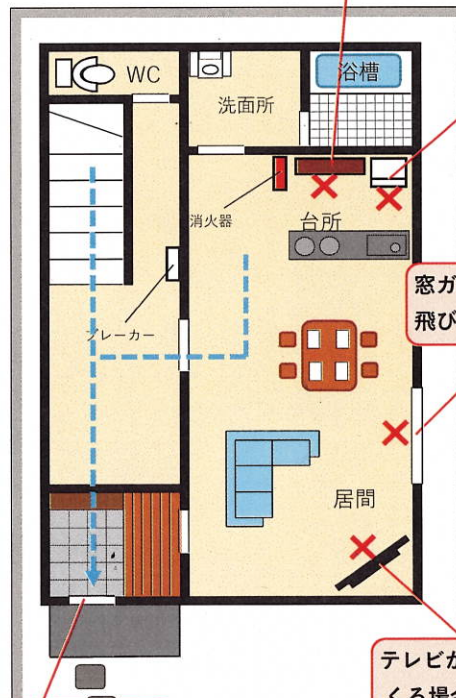
DIGは地図上で、災害時の行動や対応策などを検討する訓練のことです。

地震では、家具の転倒や落下物によりたくさんの人が亡くなっています。また、地震の際の出火も脅威となります。地震後、自宅での生活においては、電気・ガス・水道が使えない場合も考えなければなりません。

食器棚の中身が  
飛び出ると危険!

冷蔵庫が倒れると  
とても危険!

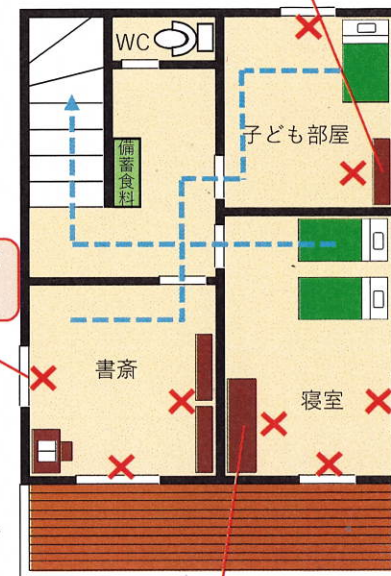
本棚は倒れる危険が!



家の外に出るときは  
屋根からの落下物に注意!

テレビが飛んで  
くる場合も!

1F



タンスの固定は?  
置物が落下したり、引き出し  
が飛び出したりすることも!

2F

倒れると危険な家具類は、転倒防止器具等で固定しましょう。窓ガラスは日中、レースのカーテンを引いておくだけでも、ガラスの飛散を軽減できます。窓ガラス飛散防止フィルムも有効です。